

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	平成30年度第2回高松市伝統的ものづくり振興審議会
開催日時	平成30年8月2日(木)14時30分～17時20分
開催場所	高松市役所 7階 71会議室
議 題	(1)平成30年度高松市伝統的ものづくり振興事業補助金(追加募集)審査 (2)平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業補助金成果発表 (3)平成31年度高松市伝統的ものづくり振興事業(案) (4)高松盆栽振興事業 (5)その他
公開の区分	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	高松市情報公開条例(第7条)に該当
出席委員	5人 本多委員、谷委員、穴吹委員、井藤委員、英委員
傍聴者	0人 (定員 5人)
担当課および連絡先	産業振興課創造産業係 839-2411

審議経過および審議結果

(事務局)

高松市伝統的ものづくり振興審議会規則第3条第2項により、会議成立の報告。

情報公開条例第7条に該当するため、議題(1)平成30年度高松市伝統的ものづくり振興事業補助金(追加募集)審査について、非公開とすることを決定。

議題(1)高松市伝統的ものづくり振興事業補助金(追加募集)審査を非公開にて実施。

～採択者及び事務局より議題(2)平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業補助金成果発表について説明～

(委員)

国際宝飾展の商談結果は。

(採択者)

市外のジュエリーデザイナーから展示会へのお誘いがあるとともに、高松で開催する展示会へも招待した。また、市内の店舗にて常設販売が出来るようになった。

(委員)

採択された事業者の成果発表は、当初から決まっていたものではないのか。

審議経過および審議結果

(事務局)

伝統的ものづくり振興審議会委員の皆様のご意見を踏まえ、今年度より新たに成果発表をしてもらうようにした。

～事務局より議題(3)平成31年度高松市伝統的ものづくり振興事業(案)について説明～

(委員)

伝統的ものづくり振興事業補助金について、パンフレットやホームページを作りたいという申請者があるが、ホームページを作って誰にどのように知らせるか、パンフレットを誰に配るかが大切である。

販路開拓事業であれば、最低限度のフォーマットを設けて、申請者が事業を実施するにあたって検討すべき内容が分かるようにしてはどうか。

(委員)

展示会等見本市出展等補助について、事業の目的や金額の妥当性は何か。精査した上で、交付するべきではないか。

(事務局)

展示会等見本市出展等補助は、各種組合が販路拡大や周知を目的として開催されるフェアの経費の一部を一定額補助するものである。金額についても、限られた予算の中で、毎年見直しを行っている。

いただいた御意見を基に、検討していきたい。

～事務局より議題(4)高松盆栽振興事業について説明～

(委員)

資料の数値の裏を読み解くことが大切である。また、日本の盆栽に対する海外の方の雰囲気は以前と少し違ってきていることを感じる。インバウンドや富裕層向けに重点をおいた施策を検討していくべきではないか。

(事務局)

盆栽の生産者からも、以前と違ってきているという話を聞いている。いただいた御意見を今後の施策に活かしていきたい。

議題(5)その他

(オブザーバー)

オブザーバーの皆様より、事業の御紹介及び御意見等をいただく。